



ちよーこく 平成25年度5月16日
記者発表

本誌の投込みを持って解禁

記者発表資料配布先

長岡市記者会
長岡地域記者会
柏崎記者会
魚沼記者会
十日町新聞社
三条新聞社
越後ジャーナル

長岡国道事務所の平成25年度実施計画概要

代表的な事業箇所

◎平成25年度に開通予定を含む事業

<改築事業>

国道 404号 長岡東西道路（長岡市大宮町～同市下山）

【平成25年度（2／4車線）供用予定】

◎新規事業

<管理・交通安全事業等>

国道 8号 一ツ屋敷地区事故対策（三条市一ツ屋敷新田）

◎継続事業

<改築事業>

国道 8号 柏崎バイパス（柏崎市長崎～同市鯨波）

国道 17号 六日町バイパス（南魚沼市竹俣～同市庄之又）

国道 17号 浦佐バイパス（南魚沼市市野江甲～魚沼市虫野）

国道253号 八箇峠道路（十日町市八箇～南魚沼市余川）

国道289号 八十里越（三条市塩野淵～只見町叶津）

<管理・交通安全事業等>

国道 8号 猪子場新田南地区事故対策（三条市猪子場新田）

国道 8号 善久寺交差点改良（三条市福島新田）

国道 17号 石打自転車歩行車道その2（南魚沼市下一日市～同市南田中）

国道 17号 六日町電線共同溝（南魚沼市六日町）

管内全域 冬期の安全な道路交通の確保

お問い合わせ先：国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

[電話] 0258-36-4551(代表) 調査課長 嶋倉 正幸 (内線451)

[FAX] 0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとの めくもり伝える道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

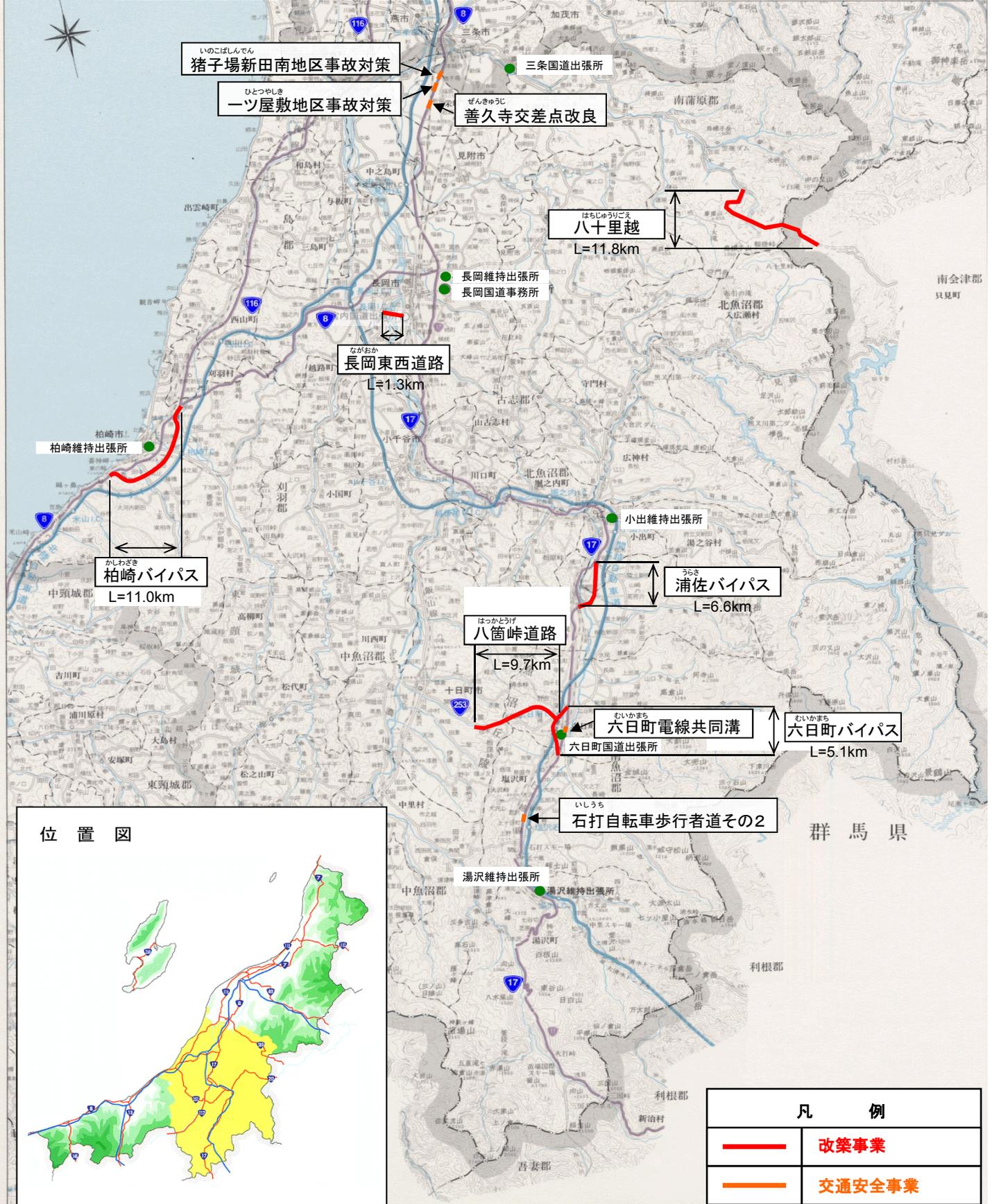
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>



ちよーこく 検索

ちよーこく 携帯版

平成25年度 長岡国道事務所 主要事業箇所図



この地図は、建設省国土院院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図を複製したものである。 承認番号 平9 北標 第319号

国道404号 長岡東西道路(地域高規格道路)【直轄権限代行事業】 新潟県長岡市大宮町～同市下山

事業の概要

国道404号の長岡市街地内の交通混雑の緩和を図るとともに、長岡ニュータウン、工業団地等の開発拠点と長岡中心市街地との連携を強化し、長岡市の都市機能の集積を促進することを目的とした事業です。

整備効果

- 信濃川で分断されている長岡市街地の交通渋滞の緩和が期待されます。
- 開発拠点、観光地へのアクセス性の向上が期待されます。

事業着手

平成18年度

平成25年度の事業内容

平成25年度は、信濃川橋梁(L=870m)及び渋海川橋梁(L=333m)の上部工事及び大宮町～下山間の舗装工事等を完成させ、平成25年度の供用を図る予定です。



国道8号 柏崎バイパス 新潟県柏崎市長崎～同市鯨波

事業の概要

柏崎バイパスは、国道8号の柏崎市街地における慢性的な交通混雑の緩和と、沿道環境の改善を目的とした、延長約11.0kmの道路です。

整備効果

- 現国道8号の交通混雑が大幅に緩和されることが期待されます。
- 交通混雑の緩和に伴い、CO₂排出量の削減が見込まれるとともに、交通騒音が軽減します。

事業着手

昭和62年度

平成25年度の事業内容

平成25年度は、茨目地区等の用地買収及び宝田地区の埋蔵文化財調査を推進します。



国道17号 六日町バイパス 新潟県南魚沼市竹俣～同市庄之又

事業の概要

六日町バイパスは、国道17号の南魚沼市街地における交通混雑の緩和、死傷事故発生件数の低減、沿道環境の改善を目的とした、延長約5.1kmの道路です。

整備効果

- 南魚沼市街地の交通混雑が緩和されます。
- 夜間交通騒音が低減し、沿道環境が改善されます。

事業着手

平成6年度

平成25年度の事業内容

平成25年度内は、小栗山地区(L=0.7km)の平成27年度供用を目指し、改良工事を推進するとともに、余川地区の用地買収及び埋蔵文化財調査を推進します。



国道17号 浦佐バイパス 新潟県南魚沼市市野江甲～魚沼市虫野

事業の概要

浦佐バイパスは、国道17号の南魚沼市から魚沼市間における交通混雑の緩和、及び冬期交通障害区間の解消を目的とした、延長約6.6kmの道路です。

整備効果

- 浦佐地区の交通混雑が緩和されます。
- 現国道17号の堆雪幅が確保できない狭小幅員区間を回避できます。

事業着手

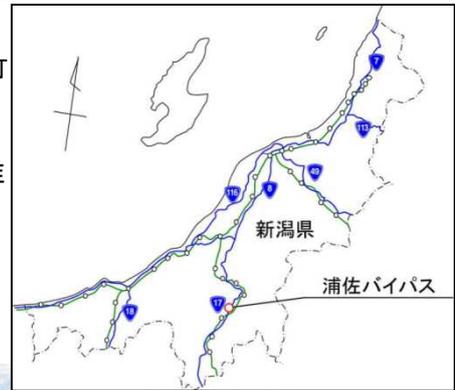
昭和63年度

平成25年度の事業内容

平成24年12月22日に、水無大橋(L=162m)を含む浦佐～十日町間(L=1.1km)を供用しました。

平成25年度は、十日町地区(L=1.8km)の平成26年度供用を目指し、改良工事を推進します。また、大浦地区の用地買収を推進します。

平成24年に供用した水無大橋



国道253号 八箇峠道路(地域高規格道路)【直轄権限代行事業】

新潟県十日町市八箇～南魚沼市余川

事業の概要

八箇峠道路は、地域高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」延長約60kmのうち、終点側の十日町市八箇から南魚沼市余川間の延長9.7kmの道路であり、十日町市から南魚沼市における事前通行規制区間の解消、並びに関越自動車道六日町ICへのアクセス強化を目的とした事業です。

整備効果

- 異常気象時の事前通行規制区間が解消されます。
- 十日町生活圈、南魚沼生活圏の地域活性化の促進・一体的な圏域形成が期待されます。

事業着手

平成12年度

平成25年度の事業内容

平成25年度は、八箇峠トンネル(L=2,840m)、欠ノ上地区改良工事を推進するとともに、庄之又川7号橋(L=108m)及び岩之沢川2号橋(L=135m)の上部工事に着手します。



国道289号 八十里越(一次改築)【直轄権限代行事業】 新潟県三条市塩野淵～福島県南会津郡只見町大字叶津

事業の概要

八十里越は、国道289号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とした、延長約11.8kmの事業です。

整備効果

- 三条市～只見町間の通行不能区間が解消されます。
- 高度医療機関への救急搬送時間が大幅に短縮されます。

事業着手

昭和61年度

平成25年度の事業内容

平成25年度は、7号トンネル(L=952m)の本体工事及び叶津地区の改良工事を推進するとともに、6号トンネル(L=1,195m)及び5号橋梁(338m)下部工の本体工事に着手します。



国道8号 ひとつやしき 一ツ屋敷地区事故対策【交通安全事業】 にいがた さんじょう ひとつやしきしんてん 新潟県三条市一ツ屋敷新田

事業の概要

一ツ屋敷地区事故対策は、慢性的な渋滞が発生しているとともに、周辺には店舗等が数多く立地し、右折待ち車両による追突事故が発生している区間において、交差点改良、付加車線設置や歩道整備を行う事業です。

整備効果

- 交差点改良、付加車線設置により、交通事故の削減及び円滑な交通が確保されます。
- 自転車歩行者道の整備により、安全・安心な歩行者空間の確保が図られます。

事業着手

平成25年度

平成25年度の事業内容

平成25年度は、設計・協議に着手します。



国道8号 猪子場新田南地区事故対策【交通安全事業】

新潟県三条市猪子場新田

事業の概要

猪子場新田南地区事故対策は、慢性的な渋滞が発生しているとともに、周辺には店舗等が数多く立地し、右折待ち車両による追突事故が発生している区間において、交差点改良、付加車線設置や歩道拡幅を行う事業です。

整備効果

- 交差点改良、付加車線設置により、交通事故の削減及び円滑な交通が確保されます。
- 自転車歩行者道の整備により、安全・安心な歩行者空間の確保が図られます。

事業着手

平成24年度

平成25年度の事業内容

平成25年度は、設計・用地取得に着手します。



国道8号 善久寺交差点改良【交通安全事業】

新潟県三条市福島新田

事業の概要

善久寺交差点改良は、追突事故が多発している善久寺交差点において、交差点改良、地下横断歩道の整備や歩道拡幅を行う事業です。

整備効果

- 交差点改良により、交通事故の削減及び円滑な交通が確保されます。
- 地下横断歩道及び歩道整備により、安全・安心な歩行者空間の確保が図られます。

事業着手

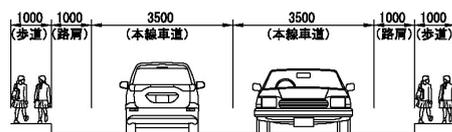
平成20年度

平成25年度の事業内容

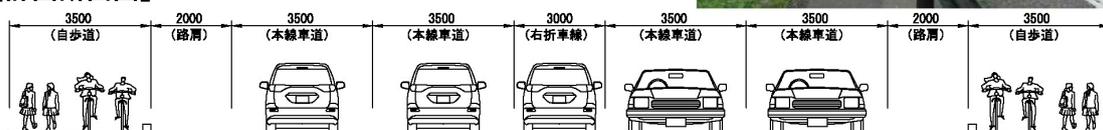
平成25年度は、用地買収・工事を推進します。



【現況断面図】



【計画断面図】



国道17号 石打自転車歩行者道その2【交通安全事業】

新潟県南魚沼市下一日市～同市南田中

事業の概要

石打自転車歩行者道その2は、歩道未設置区間である南魚沼市下一日市～南田中地先において、自転車歩行者道の整備を行い、歩行者及び自転車利用者の安全確保を図る事業です。

整備効果

○歩道の設置により、安全・安心な歩行者空間が確保されます。

事業着手

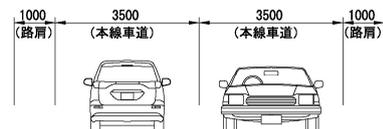
平成23年度

平成25年度の事業内容

平成25年度は、測量設計・用地買収・工事を推進します。



現況断面図 S=Free



計画断面図 S=Free



国道17号 六日町電線共同溝【無電柱化】 新潟県南魚沼市六日町

事業の概要

六日町電線共同溝は、南魚沼市の中心市街地に位置する国道17号南魚沼市六日町地区において、電線類の地中化を行う事業です。

整備効果

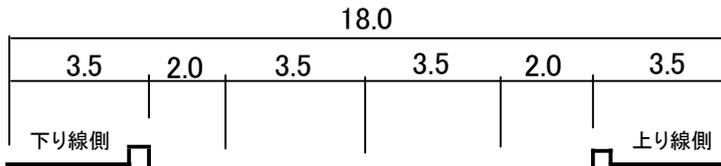
- 災害時における電柱等の倒壊を防止し、避難や救急・消火活動、物資輸送路の確保、都市防災性の向上に寄与するとともに、都市景観が向上します。
- 電線類を歩道内に地中化することで、安全・安心な歩行空間が確保されます。

事業着手

平成21年度

平成25年度の事業内容

平成25年度は、下り線側(長岡方面へ向かう車線)の工事を推進します。



冬期の安全な道路交通の確保

管内全域

事業の概要

中越地区は、北陸地域を結ぶ日本海国土軸と首都圏との交通の結節点であるとともに、日本有数の豪雪地帯であることから、冬期の安全な道路交通を確保するため、管内212.4kmを10工区に分けて、地域特有な気象状況に即した道路除雪を実施します。

また、雪崩対策が必要な箇所について、防災対策事業を進め、雪崩による孤立集落を解消し、安全・安心な冬期道路交通を確保します。

整備効果

○除雪作業及び防雪対策により、住む人にとっても、訪れる人にとっても、安全・安心に道路を利用できるようになります。

平成25年度の事業内容

安全で円滑な冬期道路交通の確保を図り、大規模な通行止めが生じないよう、また一定程度の旅行速度が保たれるよう除雪作業を実施します。

また、雪崩等の危険を未然に防ぎ、冬期交通の確保を図ります。



新雪除雪



雪庇処理



雪崩防止柵